

▼**関西**の活動だより

**囲碁同好会**

牧野 元良(ABC)

囲碁は各地区集まって毎年全国親善大会を開催している。一昨年は仙台で大会。次は関西地区が幹事と決まった。昨年は緊急事態宣言で5月には中止を決定。今年は会場を仮予約し、夏まで様子見したものの、五輪さなかの緊急事態宣言であえなく撃沈。不要不急?の囲碁大会は2年連続で中止となった。高齢者揃いの我々が地域をまたいで集まり、宴会できるのはいつのことになるやら、幹事泣かせの状況が続いている。

関西ローカルでは10月の宣言解除後からようやく活動を再開。マスク着用や部屋の換気など感染対策に気遣いながら、久しぶりの対面対局を楽しんだ。囲碁は直近で長時間向かい合うものの、殆ど喋らないので意外にリスクは少ないと思っている。静かに盤上のドラマを楽しむ囲碁は、コロナ渦中に好適な趣味。早

く全国の仲間が集える日がくるのを願うばかりです。



久しぶりに石音を楽しむメンバー

**写真同好会**

車谷 隆史(YTV)

へひさしぶりの再会

第3回展示会に向けて

コロナの緊急事態宣言が解除になった10月第一火曜日。写真同好会の例会が事務局で開かれました。まだまだコロナの猛威が心配の中、マスク、換気、机の並びなど万全の処置を施しました。ひさしぶりにみなさんの顔を見て安堵しました。この時勢、残念ながら撮影に行けず作品が出

来ていない方もいましたが、それはそれ、楽しい一時を過ごすことができました。

コロナ禍で5月の展示会が12月に延期。10月に入って再度準備。あわただしい日を迎えることになりました。昨年一年間の成果が問われる展示会です。民放クラブの皆さんにはぜひご覧いただきたいと思います。



展示会の案内ハガキ

**絵画同好会**

宮本 滋郎(MBS)

当同好会は平成8年に会員8名でスタートしました。一時は20名まで増えましたが、現在は10名です。通称「波の会」の名付け親は、かつての「アップダウンクイズ」の司会者、小池清・毎日放送アナウンサーで、「波」は電波の「波」です。この会の特色は各人が個性と持ち味で自由に描くとこ

ろです。作品展(年に一度)ではバラエティに富んだ楽しい作品が並びます。好きなようにのびのびを描く。それが「波の会」です。

新型コロナウイルス感染拡大により活動の休止や制約が強いられてきました。緊急事態宣言が解除され、11月に入って以前のようにみなさんと集まって写生会ができるようになりました。写生会は、作画に集中したあと全員の作品を並べての懇談で終わります。活動再開の喜びを感じています。

